

令和3年度の重点課題

○男子
・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答えた児童の割合が高い。一方、否定的に答えた児童が4.3%いる。
上体起こし、50m走が課題である。

○女子
・運動やスポーツをすることが好きと肯定的に答えた児童の割合が高い。一方、否定的に答えた児童が5.88%いる。男子よりも消極的な傾向がみられる。
上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、50m走が課題である。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

体育科の授業において
○サーキット運動の実施
・ジョギング、スキップ、ダッシュなどいろいろな走りを取り入れる。
・登り棒、雲梯などで筋パワーを高める動きを取り入れる。
・しっぽとり、ねこねずみ、ふえ鬼などの運動遊びを短時間で実施する。
○準備体操にストレッチを取り入れる。

体育の授業以外での取組
○ドッジボール大会の計画・実施
・低・中・高学年ごとに、体育科の学習や外遊び、児童会活動を関連して実施する。
○なわとびの奨励
・秋季から冬季にかけて縄跳びの個人目標を設定させ自主的な取組を計画・実施する。
○体力づくりの家庭学習の実施
・保護者に協力を要請し、ストレッチや上体起こしなどを主に家庭で日常的に取り組む。
○ロング昼休憩での外遊びの奨励
・運動や運動遊びの楽しさと学級づくりを結び付け楽しさを味わわせる。

令和4年度新体カテストの結果(県平均値(令和4年度)・全国平均値(令和4年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.98	21.58	35.50	48.63	57.15	9.16	156.80	22.38	58.05	第5学年	16.85	18.55	40.76	43.15	38.19	9.59	145.00	12.91	56.84

県平均値かつ全国平均値未満

令和3年度新体カテストの結果(県平均値(令和3年度)・全国平均値(令和3年度)との比較)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.98	21.58	35.50	48.63	57.15	9.16	156.80	22.38	58.05	第5学年	16.85	18.55	40.76	43.15	38.19	9.59	145.00	12.91	56.84

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	67.5	27.5	5.0	0.0	第5学年	64.71	32.35	2.94	0.00

学校独自の意識調査

運動やスポーツが好き	
肯定的な回答をした児童	473人中440人
割合	93%

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- サーキット運動の実施
- ・ジョギング、スキップ、ダッシュ、ラダーなど多様な動きを運動の中に取り入れる。
- 準備運動の中に体力アップにつながる運動を取り入れる。
- ・腹筋を使う動作や体幹トレーニング、直上スキップ、投動作を取り入れた運動を行う。

体育の授業以外で行う取組内容

- 家庭と連携し、日常的に体力づくりに取り組ませる。
- 週間体育目標を設定し、全校で意識的に取り組ませる。
- ドッジボール大会の計画及び実施
- ・低・中・高学年ごとに、体育科の学習や外遊び、児童会活動を関連して実施する。
- 縄跳びの奨励
- ・秋季から冬季にかけて、縄跳びの個人目標を設定させ、自主的な取組を促す。

重点課題

・運動やスポーツをすることが好きという質問に対して、肯定的評価をした子どもが93%であったが、7%の児童が否定的評価をしている。7%の児童が体を動かすことを好んでいないことに課題がある。

・体力面では男子は体力の向上が見られたが、女子は、上体起こし、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ボール投げにおいて、県平均値かつ全国平均値を下回った。

令和5年度の
重点目標値

次の4種目を主な課題とし、県平均値や全国平均値を60%以上の児童が上回るようにする。
・上体起こし、20mシャトルラン、立ち幅跳び、ボール投げ
運動やスポーツ好きの児童の割合を90%以上に保つ。